



2024年5月22日

各 位

会 社 名 ケンコーマヨネーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 島本 国一
(コード番号：2915 東証プライム市場)
問合せ先 経営企画室 室長 北崎 新英
(TEL. 03-5941-7682)

中長期経営計画の策定並びに 「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」に関するお知らせ

当社グループは、2024年度から2035年度までの12年間を対象とする中長期経営計画『KENKO Vision 2035』を策定し、本日開催の2024年3月期決算説明会において公表をいたしました。

また、本計画の中で「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」についても言及しておりますので併せてお知らせいたします。

記

1. 中長期経営計画『KENKO Vision 2035』策定の背景

当社グループのありたい姿を想像し、従来の3か年計画ではなく長期的視点での中長期経営計画を策定しております。企業理念、ビジョンを再構築し、重要課題の見直しを行い、マテリアリティの特定を行っております。

2. 中長期経営計画『KENKO Vision 2035』の概要

- (1) 理念体系の再構築
- (2) 基本方針
- (3) 4つの基本戦略の策定
 - ① 成長戦略—Growth Strategy—
 - ② スマート化—Automation and Innovation—
 - ③ 人材投資—Investment in People—
 - ④ サステナビリティと社会的責任—Natural resource sustainability, Social responsibility—
- (4) マテリアリティの特定

4つの基本戦略の実行と経営基盤を強化するとともに、新たなマテリアリティの取組みを行い、会社の持続的な成長のために、抜本的改革と企業価値の更なる向上を目指します。



『KENKO Vision 2035』の全体像



| | |
|-----------------------------|--|
| 企業理念 (ミッション+パーパス) | 守るべきもの ▶ 心身 (こころ・からだ・いのち) と環境 使命 ▶ 食を通じて世の中に貢献する。 |
| ビジョン (目指すべきもの) | 『サラダ料理で世界一になる』 |

KENKO Vision 2035 基本戦略



マテリアリティの特定

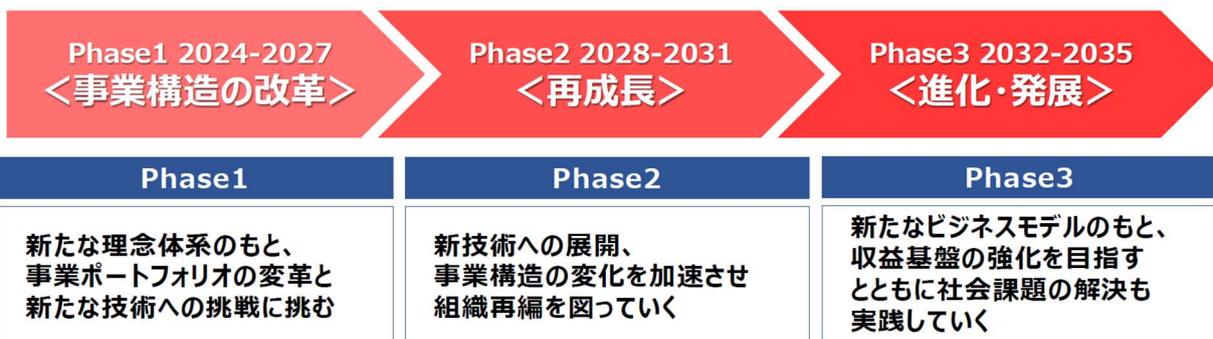


中長期経営計画の骨子



KENKO Vision 2035

基本方針 持続的な成長のために **抜本的改革と企業価値の更なる向上を目指す**



3. 財務指標（連結）

中長期経営計画『KENKO Vision 2035』では、以下の新たな経営目標を掲げ取り組んでまいります。

中長期経営計画 経営目標



KENKO Vision 2035

持続的な成長のために **抜本的改革と企業価値の更なる向上を目指す**

成長戦略 スマート化 人材投資 サステナビリティと社会的責任

| 2027年度 目標 | 2035年度 目標 |
|--|--|
| 連結売上高 1,020億円以上 連結営業利益 33億円以上 DOE 1.5%以上 (水準) <small>(株主資本配当率)</small> | 連結売上高 1,250億円以上 連結営業利益 75億円以上 連結営業利益率 6%以上 ROE 8%以上 海外売上高比率 10%以上 DOE 2.5%以上 (水準) <small>(株主資本配当率)</small> |

4. 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

4つの基本戦略の1つである成長戦略を推進し、事業ポートフォリオの再構築や労働生産性の向上を行い、経営目標の達成を目指してまいります。併せて自己資本の圧縮や株主還元の強化に取り組み、ROE 8%以上を目指してまいります。また、更なる成長に向けた投資の拡大やIR活動の強化についても重要な取組みと考えており、それぞれの施策を着実に実行し、PBR向上に取り組んでまいります。

詳細につきまして、下記の URL をご参照下さい。

- ・ 当社ホームページ「中長期経営計画」：www.kenkomayo.co.jp/company/plan
- ・ 2024年3月期決算説明会資料：www.kenkomayo.co.jp/ir/irshiryou/kessan

以上